

# グループホーム きくまの家 運営推進会議

令和**6**年度第**3**回

**2024**年**9**月**28**日

# グループホームきくまの家 基本理念

- ①ひとりひとりの生活の【気持ち】と【動き】を専門職として気付き、有する能力を最大限に活かすことができる環境づくりや調整を行い“できること”の継続を実践します。
- ②買い物、お祭り、清掃活動などで【地域とのかかわり】を持ち続け1人の住民として、地元へ貢献していくことを支えます。
- ③入居した後の、家族や友人との関係を続けられるように支援します。

**【入居状況】**

令和 6年 9月 28日 土曜日

入居者数	1階	( 9名)	男性	( 3名)	女性	( 6名)
	2階	( 9名)	男性	( 2名)	女性	( 7名)

介護度	要介護1	( 3名)	要介護2	( 7名)	要介護3	( 8名)
	要介護4	( 0名)	要介護5	( 0名)	要支援2	( 0名)
平均介護度		全体 2.3		1階 2	2階 2.6	

認知症高齢者の 日常生活自立度	I	( 0名)	IV	( 1名)	M	( 0名)
	II	( 0名)	IIa	( 1名)	IIb	( 7名)
	III	( 0名)	IIIa	( 9名)	IIIb	( 0名)

年齢	全員	平均 ( 85.9 歳)	最年少 ( 74 歳)	最年長 ( 103 歳)
	女性	平均 ( 86.5 歳)	最年少 ( 74 歳)	最年長 ( 103 歳)
	男性	平均 ( 84.4 歳)	最年少 ( 78 歳)	最年長 ( 95 歳)

- ・ 在籍日数 最長1623日 最短21日 平均883日
- ・ 現在満室、待機者1名です。 9月の稼働率98.7%

**R2年4月～R6年9月までの入居者数**

- ・ 自宅から 17名
  - ・ 高齢者施設から 10名
  - ・ 医療機関から 2名
- 合計 29名**

**R2年4月～R6年9月までの退居者数**

- ・ ホームでお看取り 3名
  - ・ 入院先でご逝去 3名
  - ・ 高齢者施設へ 3名
  - ・ 医療機関へ 2名
- 合計 11名**

## 【職員状況】

- ・ R6年4月1日～R6年9月28日までの  
・ 入職 3名  
・ 退職 1名
- ・ 介護従事者/常勤換算 17.1名(管理者1名、計画作成1名含む)  
・ 正看護師 1名
- ・ 介護福祉士 12名 実務者研修終了 1名 初任者研修終了 3名
- ・ 基礎研修終了 4名 技能実習生 1名

## 【身体拘束廃止について】

- ・ 4点柵、車椅子ベルト、つなぎ服、などの身体拘束は行っておりません。
- ・ 入居者1名左手人差し指【ひょう疽】の診断で治療のためミトンも検討しましたが、軍手で保護など代替案を行ったためミトンなど、手の動きを制限する手装は使用しませんでした。

### 赤外線センサー使用状況

1階：玄関、廊下、102、105、106、107 6ヶ所使用

2階：廊下、トイレ、206、208、210 5ヶ所使用





# 8月 すいかわり





# 8月の花火大会

→ 台風のため延期し、可能な日の夜  
随時花火を行っています。



外気温も過ごしやすく、日の沈む時間も  
早くなるので秋の花火を楽しみます。



# 台風10号の影響



前を流れている用水路は溢れていましたが  
建物や人への被害はありませんでした。





8/29  
手品







8/29  
手品





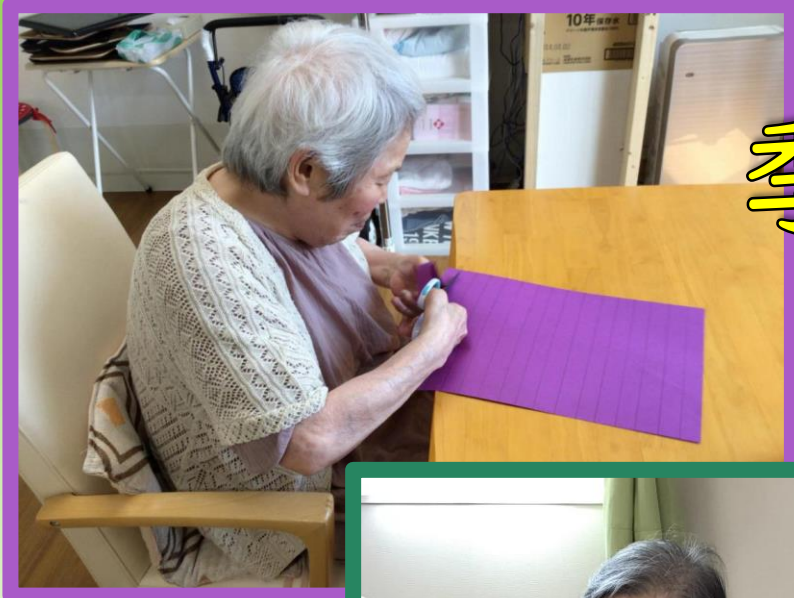


8/29  
手品





# 季節の飾り作り







1階





1階







# 1階







2階





2階

# 【虐待防止委員会より】

## 身体拘束適正化（次回の委員会（8月～10月）

### 【株式会社マウントバード3か月目標⑤】

不適切なケアをなくす = 適切な支援を深める…職員が代行してしまっていることを、介護記録や聞き取りから振り返り、入居者自身が行えることを増やす

#### 【メインテーマ】

「入居者様が自身で決められる場面を増やす。」

#### 【サブテーマ】

①飲みたい時に、飲みたいものを自分で用意できる環境を作る。

➡ティーポット、角砂糖など必要なものは教えて下さい。

②自分の洗濯物は、干す、取り込む、畳む は自分でできるように。

➡居室に干す設備、カゴなど必要なものは教えて下さい。

★1か月に1回委員会で評価します。



# 虐待防止委員会 3ヶ月目標評価

9/2の評価

①飲み物について【選ぶ環境を整える】

・レモンティー、アップルティーを入れる容器を用意



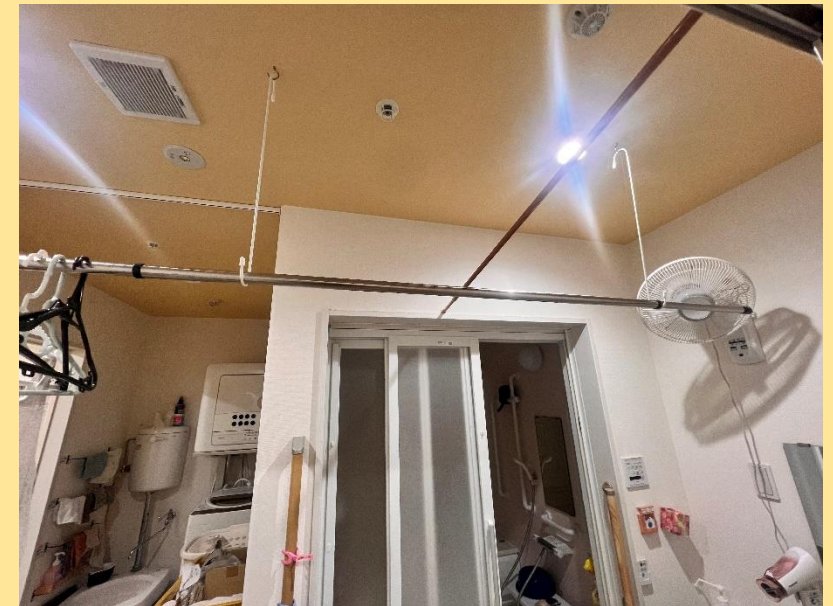


# 虐待防止委員会 3ヶ月目標評価

9/2の評価

②洗濯について【干す環境を整える】

- ・1階・脱衣室に干す空間
- ・キレイな衣類を入れるかごをもう1個用意
- ・2階・キャスター付きのハンガーラックを用意







## 虐待防止委員会 3ヶ月目標評価

【メインテーマ】

「入居者様が自身で決められる場面を増やす」

### 移動という場面での選択

- ①職員が身体を支えながら歩いて移動。
- ②シルバーカーや歩行器を活用し  
職員が付き添って移動。
- ③車椅子を自分で操作して移動する

- ・行動面だけで考えていくのではなく、心理面も大切にする。
- ・移動方法は自分自身で選択し、その行動に合わせた支援を行う。（職員の判断で、その時に良いと考えられる移動方法を勧めることもあります）

# Accident報告

【事故報告】

7/1

~

8/31

7月

ヒヤリハット

27 件

事故報告

1 件

8月

ヒヤリハット

30 件

事故報告

0 件

ヒヤリハットでは  
・原因不明の皮下出血  
・歩行中のふらつき  
が多く見られていました。

# Accident報告

①

7/20

21:43

【誤薬・与薬もれ】

呼び出し音で訪室。「トイレ」との事で車椅子を用意し、靴を履いて頂こうとした際、床に錠剤が落ちていた。

内容 夕食後薬の【セレコックス100mg】だった。

薬の状態は比較的綺麗だったため口に運ぶ際に落ちたものと思われる。いつの薬か不明である。

事前 7/20 7:45

ヒヤリ 薬袋から右手の平に錠剤を乗せた。口に運んだ際、右小指の辺りにあった錠剤が落ちることがあった。

対策

①改めて、服薬介助時には口腔内に入る所の確認、飲み込みの確認を行う事とする。

②服薬用のカップを使用する

## 【きくまの家服薬介助手順】

① 本人の薬袋を用意

② 日付、飲むタイミング、名前を他職員に声や目視で確認

※確認した他職員は、間違った方へ持って行かないか目視で確認

③ 本人の隣で視線を合わせ、袋に記載されている内容に間違いがないか確認してもらう

④ 薬袋を開ける（開けてもらう）

⑤ 錠剤を手 **など** に出す（出すのを見守る）

⑥ 錠剤（粉薬）を口に入れるのを目視で確認

⑦ 錠剤（粉薬）を飲み込み、口腔内に残っていないことを目視で確認

⑧ 空き袋に飲み残しがないことを確認

⑨ 服薬時間とサインを記入

対策

① 改めて、服薬介助時には口腔内に入る所の確認、飲み込みの確認を行う事とする。

② 服薬用のカップを使用する



# 事故を防ぐための『気づき』①



マットレスの上に敷布団が敷いてある場合

- ・敷布団が動かない工夫
- ・敷布団がずれていた時に直す支援

を行わないと、ベッドからの立ちあがりに影響があり、ベッドからのずり落ちの原因にもなります。

掛け物が掛かっている気が付かない場合もあります。

ヒヤリハットとしては上がってこないことに気づくことが日々の支援で大切です。



# 事故を防ぐための『気づき』 ②



ひとつの動作の後  
どのひょうな行動  
に移るのか？

知っておくことで  
さりげなく支える  
ことができます。

「立って歩いたら  
危険」ではなく、  
どのように支えたら  
安全に行動するこ  
とができるのか？  
を日々考えます。



9/10~9/20

# 感染症拡大防止期間

ビニル袋とサーキュレーターを使用して  
ゾーニングし、他者への感染を防ぎました。



ご家族の素早い連絡があったからこそ  
感染拡大することがありませんでした。

様々な感染症がありますが、今後も  
外出や外泊などは継続し、きくまの家に  
入居した後でも、家族や友人との関係  
が続けていくことができるように、今後も  
運営をしていきます。

10月1日より  
株式会社マウントバードの感染症に  
対する平常時の対応が変更になります。  
※マスクの任意着用や居室での面会解  
除など。



## 【現在の業務の取り組みなど】

- ・ 認知症チームケア推進加算（Ⅰ） 9月から算定
- ・ 協力医療機関連携加算 9月から算定
- ・ 10月から短期利用開始
- ・ 9月身体拘束適正化委員会、10月虐待防止委員会、11月感染症対策委員会
- ・ 9月の敬老の日/純喫茶イベント延期のため、別日で調整中
- ・ 10月12日市原天翔太鼓（ボランティア）に向けて準備中
- ・ 入居者様 インフルエンザ予防接種（協力医療機関 対応）
- ・ 入居者様 新型コロナワクチン定期接種（協力医療機関 対応）
- ・ 11月21日 技能実習評価試験初級
- ・ 12月1日技能実習生 日本語能力試験 N3

**今後も理念に基づいた運営を行います**